



2月号 平成 29 年袋井市立図書館だより

<http://lib.city.fukuroi.shizuoka.jp/>

e-mail:fukuroitosyokan@city.fukuroi.shizuoka.jp

## 春を感じて～まちじゅうひなまつりプロジェクト～

袋井市観光協会の「まちじゅうひなまつりプロジェクト」に参加しています。袋井図書館1階一般・児童室、2階レファレンス室、浅羽図書館1階に展示してありますので、ぜひ、ご覧ください。

可睡斎のひなまつりにあわせて、JR袋井駅前商店街などで、店舗のショーウィンドーや公共施設などにもひな人形が飾られています。



### 冬休み期間に子ども向けのイベントを行いました。

浅羽図書館では、年末に「としょかんサンタのおたのしみぶくろ」、年始に「おたのしみぶくろ」と題して、おすすめの絵本を3冊セットにした絵本を貸し出ししました。絵本は、クリスマスリースや絵馬が描かれた袋の中に題名が分からないように入っており、子どもたちは袋に書かれたテーマを頼りにどんな絵本が入っているのか想像しながら選んでいました。「昨日、借りた絵本を何回も読みました。また、借りたい」と言ってくれる親子の姿もありました。

あわせて年始には、本を借りると1回引ける「としょかんおみくじ」を行いました。おみくじの中には運勢と、それにちなんだラッキーブック(絵本)が紹介されており、子どもたちは、「大吉だ!」「この本を読んでみたい」などと楽しんでいました。



### 袋井図書館で「雑誌のリサイクル市」を開催します。

保存期限の過ぎた雑誌を無料で差し上げます。どうぞご利用ください。

【期間】 2月18日(土)～2月23日(木)

【月曜日は休館です。】

9:30～17:30

(水・木曜日は19:00まで)

【場所】 袋井図書館2階視聴覚室

※お持ち帰り用の袋は、各自ご用意下さい。

浅羽図書館の雑誌については、浅羽図書館入り口のリサイクルコーナーで、2月18日(土)より、随時差し上げます。

### 色鉛筆画講座のおしらせ

色鉛筆画の展示に合わせて講座を行います。色鉛筆の使い方、塗り方の基本を学びます。色鉛筆で写真のように描いてみませんか？

日時 平成29年3月25日(土)

午前10時～午後0時

場所 浅羽図書館2階視聴覚室

対象 どなたでも **参加費無料**

持ち物 色鉛筆(12色以上のもの)

募集人数 20人(先着順)

※申込開始日 2月15日(水)～

浅羽図書館まで、電話または直接お申し込みください。

## おはなし会

### ◆「ぴよぴよ」6ヶ月～2歳未満向け◆

袋井 2月8日(水)、3月8日(水)

浅羽 2月10日(金)、3月4日(土)

午前10時～10時30分

### ◆「てくてく」2～3歳児向け◆

袋井 2月15日(水)、3月15日(水)

浅羽 2月24日(金)、3月18日(土)

午前10時～10時30分

### ◆「乳幼児とその保護者の方向けおはなし会」◆

月見 2月1日(水)、3月8日(水)

午前10時30分～11時

### ◆幼児～小学校低学年向け◆

袋井・浅羽

毎週日曜日 午後2時～2時30分

月見 2月18日(土)、3月25日(土)

午後1時30分～2時

**ご参加お待ちしております！**

### おうちでよみたい

## おすすめえほん

『こねこのチョコレート』

B・K・ウィルソン／作 大社玲子／絵

小林いづみ／訳 こぐま社(Eコ)

ジェニーは4歳の女の子。明日3歳になる弟の誕生日にこねこのチョコレートを買いました。その晩、ジェニーはこねこのチョコレートが気になって眠れません。「ひとつだけだったら」とチョコレートを口に入れてしまいます。そして、そのおいしさに惹かれて、ひとつ、もうひとつと食べてしまい、とうとうチョコレートの箱の中はからっぽになってしまいました。でも、思いがけないプレゼントがありました。ジェニーの心の迷いと落ち込むようす、家族のやさしさがあたたかい絵と文で描かれています。(5歳くらいから)

### 小学3年生～のすすめ本 この本、読んでみーよあ！

『グリックの冒険』

斎藤惇夫／さく 岩波書店／刊(913サ)

シマリスのグリックは育ったカゴの中や家の中しか知りませんでした。9月のある日、伝書バトのピッポーと出会い、自分の本当の家ははるか遠い北の森だと教えられたグリックは、いてもたってもいられない思いにかられ、北の森を目指す冒険の旅に出ます。あと2か月もすると雪がふりはじめる北の森に向け、グリックはおそってくる敵をかわしながら進んで行きます。グリックは北の森にいる大勢の仲間たちに会えるでしょうか。

外に出て初めての友だち・ドブネズミのガンバが活躍する続編「冒険者たち」もオススメです。(自分で読むなら5・6年生から)

### 図書館職員おすすめの1冊

『半席』 青山 文平／著 新潮社 (Fア) または (913.6ア)

舞台は江戸時代。徒目付の直人は、家のためがむしゃらに出世を目指す若者。それなのに上司からは出世と関わりのない、へんてこな事件の調査ばかり頼まれます。(老人クラブで料理を楽しんでいた老侍が、食後、友人へ斬りかかった事件などなど…)

どの事件も犯人はわかっているのに動機だけがわかりません。ミステリー小説であり、出世だけを考えていた直人が、人の心の奥深さに触れて成長する物語でもあります。

いまは20代の直人に共感するけれど、年齢を重ねて読み直した時どう感じるのか、恐ろしくも楽しみです。(M)

## 伝えたい袋井のあゆみ(第83回)

### 御霊信仰と袋井〈11〉 — 御霊会のはじまり —

今回は前回に引き続き「山」と「山車(だし)」の成立について説明しよう。祭礼に欠かせないものとして、「だし」や「ねり」を挙げる人は多いのではないだろうか。本来、「だし」は無かったが新調したり、中古品を購入し、手を加えて整えた自治会も多い。「だし」はなぜか「山の車」と書く。その理由も「山」の成立に関係している。

「山」は笠鉾型昇山(かさほこがたかきやま)と呼ばれ、台枠に神霊の依り代となる短い真木を立てた四人で担ぐ笠鉾の傘の上に、造り物を乗せる昇山から始まる。これを描いたのが15世紀前半の「月次祭礼図模本」で最古の資料である。そこに描かれた造り物は、中国の故事にちなんだ神仙境を表し、山型の上に老松が立ち、そこに供の童子を連れた中国の高士(こうし)林和靖(りんなせい)註のところへ鶴が挨拶に訪れた情景を作り込んだもので、趣向をこらした「出しもの」であった。

山型は単なる背景でなく、社と一体となる神体山の趣で、神の宿る山とされる。これが江戸初期以降大型化し、車輪の上に乗せる「山」へと発展した。山をかたどった出し物が車輪の付いた台上に造られ、洛中を引き回すので「だしもの」が「だし」に略され、見た目そのものを表す「山車」という漢字を当ててようになったわけだ。(山)

註：高士…中国では有能な者が世俗を離れて山林の中に隠れ住み、何者にもとらわれない生き方をする人を尊ぶ風潮があり、そのような人を「高士」と呼んだ。林和靖は宋代の詩人。



造り山原形の趣を今に伝える春日若宮おん祭(お渡り式に登場する「花笠」を頭上に乗せた田楽の笛役)



京都祇園祭の「山」を造っているところ(車輪の付いた台の上に山型の木組を設け、生木の老松が立てられる【橋弁慶山】)

【詳しく知りたいときは】『山・鉾・屋台行事一祭を飾る民俗造形一』岩田書院(386・1ウ)がお薦めです。

## ◇展示スケジュール◇

### ★ ★ 袋井図書館 ★ ★

#### ○2階展示コーナー

「袋井市明るい選挙啓発ポスターコンクール作品展示」

期間 2月4日(土)～2月12日(日)

### ★ ★ 浅羽図書館 ★ ★

#### ○1階展示コーナー

「芙蓉会ちぎり絵展」

期間 2月5日(日)～2月24日(金)

「色鉛筆画サークル「なかよし」展」

期間 3月3日(金)～3月30日(木)

(講座があります。詳しくは1面をご覧ください。)

### ★ ☆ 読み聞かせボランティア勉強会 ★ ☆

日時 2月15日(水)、3月15日(水)

午後1時30分～3時30分

場所 月見の里学遊館 1階 和室

## 今月の“本の特集展示”

各図書館では、毎月テーマを決めて本の展示と貸出を行っています。本との新たな出会いがあるかも。ぜひ、ご覧ください。

### 袋井図書館

一般「大志を抱こう!～富士山を望んで～」

児童「たべもの・おいしいもののおほん」

YA「中学2年生おすすめの本」

**おすすめ** 【児童】くだもの、やさいの絵本、物語の中においしそうなたべものが出てくる絵本を紹介しています。

### 浅羽図書館

一般「耳をすませて～音楽の本～」

児童「家族だんらんで昔話をたのしもう」

**おすすめ** 【児童】かつて囲炉裏端で親しまれていた昔話。家族の声とぬくもりで、この冬、お子さんと楽しみませんか。

### 月見の里学遊館図書館分室

一般「富士山の日 2/23」

児童「とりの本」

**おすすめ** 春の入園、入学にあわせて「通園通学準備」のコーナーもあります。お早めの準備にご利用ください。



# 新着本から Pick Up

図書館の本はホームページからも検索・予約ができます。

袋井市立図書館

検索 

## 一 般 書

タイトル	著者	出版社	請求記号
御朱印でめぐる京都の古寺	『地球の歩き方』編集室／著	ダイヤモンド・ビッグ社	186.9 コ
天皇陛下「生前退位」への想い	保阪 正康／著	毎日新聞出版	288.4 テ
誰にでも描ける!k.m.p.の、イラスト旅ノート。	k.m.p.／著	JTB パブリッシング	290.9 ケ
誰も知らない世界のことわざ	エラ・フランシス・サンダース／著 イラスト	創元社	388.8 サ
雪と氷の図鑑	武田 康男／文・写真	草思社	451.6 タ
栄養素の通になる	上西 一弘／著	女子栄養大学出版部	498.5 ウ
フェルトのお守りラッキーチャーム	ピポン／著	文化学園文化出版局	594 ビ°
飛田和緒の郷土汁	飛田 和緒／著	世界文化社	596.2 ヒ
ママたちが非常事態!?	NHK スペシャル取材班／著	ポプラ社	599 マ
ときめくインコ図鑑	おび〜とうもと／写真・監修	山と溪谷社	646.8 オ
色鉛筆の新しい技法書	河合 ひとみ／著	誠文堂新光社	725.5 カ
杏の気分ほろほろ	杏／著	朝日新聞出版	778.2 ア
新日本言語地図	大西 拓一郎／編	朝倉書店	818 シ
日本人はなぜ、五七五七七の歌を愛してきたのか	錦 仁／編	笠間書院	911.1 ニ
鼠、嘘つきは役人の始まり	赤川 次郎／著	KADOKAWA	F ア
井伊氏サバイバル五〇〇年	大石 泰史／著	星海社	N 288.3 オ

## 児 童 書

タイトル	著者	出版社	請求記号
カミカミおもしろだ液学	岡崎 好秀／著	少年写真新聞社	491 オ
未来のために学ぶ四大公害病	除本 理史／監修	岩崎書店	498 ミ
フィンセント・ファン・ゴッホ	ルース・トムソン／著	六耀社	723 コ
強くなりたいきみへ!	エディー・ジョーンズ／著	講談社	783 ジ
いちばんやさしいはじめてのあやとり	野口 とも／著	永岡書店	798 ノ
りこうな子ども	松岡 享子／編・訳	こぐま社	929 リ
オンネリとアンネリのふゆ	マリヤッタ・クレンニエミ／作	福音館書店	993 ク
うおいちば	安江 リエ／ぶん	福音館書店	E ウ
かぜ	イブ・スパンク・オルセン／さく	亜紀書房	E カ

## 視 聴 覚 資 料

タイトル	人名	出版社	請求記号
天童よしみ大全集 (CD)	天童 よしみ／歌手	テイチク エンタテインメント	D 21 テ
まんが日本史 1 (DVD)		バップ	DM 21 マ1

## 図書館のごあんない

館名	開館時間	お問い合わせ先	2月の休館日
袋井図書館	9:30～17:30 水・木曜日は19:00まで (水・木曜日で祝日開館は17:30まで)	TEL 0538-42-5325 FAX 0538-45-0569	6・13・20・24・27
浅羽図書館	9:30～17:30 金曜日は19:00まで (金曜日で祝日開館は17:30まで)	TEL 0538-23-6801 FAX 0538-23-6802	6・13・20・22・27
月見の里学遊館 図書館分室	9:00～17:30 水曜日は19:00まで	TEL・FAX 0538-49-3402	2・9・16・23・28